



学校だより

8.9月号

～友だちいっぱい 夢いっぱい 未来へ向かって かがやく星の子～

気持ちも切り替えて・・・

校長 西山 久美子

「猛暑」「酷暑」の言葉を毎日のように耳にした今年の夏、最高気温 30℃越えが当たり前の生活となっていました。気候だけを見ても、私が子どもだった頃と比べて「夏」が変化していることを実感した日々でした。そんな中、今年の夏は全国各地で4年ぶりに行事が催されたというニュースがありました。各地のお祭りや花火大会、声出し応援が復活した甲子園など、以前のような「夏」の光景がたくさん見られました。上星川小学校の地域でも、夏祭りが行われ、参加した子ども達も多かったのではないのでしょうか。私もいくつかのお祭りにお邪魔させていただきましたが、子ども達の嬉しそうな笑顔や、たくましくなった卒業生の姿から、子ども達は地域の皆様の温かい思いに支えられて成長していることを改めて感じる時間となりました。

ところで、4月からの朝会の時間に、子ども達に「カンガエルさん」を紹介しました。カンガエルさんは、一生懸命考えることが得意なカエルです。その話の中で、学習中にいっぱい考えることが大切であることはもちろん、生活の中でも相手の気持ちを考えること、やっていいこと悪いことを自分でしっかり考えることが大切であることを伝えました。別の機会には「マチガエルさん」も登場。



間違えたり失敗したりしても、「どうして間違えたのかな」、「次は別の考え方でやってみよう」など諦めないで取り組むことで、さらに力がつくことを話しました。そして、夏休み明けの朝会では、切り替え上手な「キリカエルさん」を紹介します。時間を確かめながら、さっと行動を切り替え、やるべきことをがんばるキリカエルさん。なかなか解決策が思いつかないときには、視点を変えたりやり方を変えたりするのも得意です。身の回りのことも、ちょっと見方を変えることで、新しい発見があるものです。また、気持ちの切り替えも大切。困ったな、大変だなという時には、身近な人に相談したり、少し休憩したりすることで気持ちを切り替えることができるかもしれません。

夏休みが終わり、今日からまた学校生活が始まりました。上手に気持ちを切り替えて、仲間とともに楽しい時間を作ってほしいと思っています。しかし、長期休み明けは切り替えが難しいこともあるかもしれませんが、焦らずに徐々に学校生活のリズムに戻れるよう、学校でも声をかけていきます。生活リズムの切り替えには、体調管理も重要です。しばらくは厳しい暑さが続く予想ですので、ご家庭でも「早寝早起き朝ごはん」とともに、毎日の健康観察を引き続きよろしく願いいたします。

※夏休み号でもお知らせした通り、現在「3F 星の子ルーム」「音楽室」等の改修工事を行っています。今のところ 10月6日までの予定となっております。安全に十分留意して工事を進めておりますが、ご来校の際には、工事車両の出入りや工事個所の仮囲いなどにご注意ください。